

洋書輸入協会会報

VOL. 20

NO. 11

(通巻235号) 昭和61年11月

理事会報告

9月26日(金)

(一) 懇談会

11月中旬に予定している懇談会の内容について協議した。

(二) その他

10月13日(月)

(一) 9月分収支計算・予算対比表

10月7日の総務委員会での検討にもとづく松井幸雄氏(丸善)の報告を承認した。

(二) 洋書まつり

10月10日(祝日)、11日(土)の両日開催された「第18回洋書まつり」について洋書交換委員長服部貞夫氏(国際書房)から報告があった。初日は快晴に恵まれ、大混雑を呈するほどであったが、二日目は折からの雨天で不成績であり、売上げも前回を下廻った、とのことであった。

(三) その他

内外の諸情勢について意見を交換した。

第18回洋書まつり

恒例の洋書まつりが10月10日・11日の両日、神田駿河台下東京古書会館にて開催されました。

初日、「体育の日」とあつてか開場前より人の列ができ、その長さは50メートルにもおよびました。開場となるや、人人人、本を持って歩くこともできないほどのにぎわいとなりました。おかげで午前中、担当者たちはイスに座るヒマもなく、昼食時間も短縮するというハチャメチャに忙しい目にあつたのでありました。2日目は雨にたたられ、閑散としたもので担当者たちも手もちぶさた、その結果は2日で売上359万円と昨年の423万円にはおよびませんでした。今年は外人客がとて多く、お客様の半数を占めたのではないかと思います。

20社が参加したこの催し、来年も成功させたいものです。

みなさまありがとうございました。来年もよろしくお願ひ申し上げます。(SN)

理事会報告……………1	海外ニュース……………2	よこめし・たてめし(4) ……5
第18回洋書まつり……………1	総代理店ご案内……………2	広 告……………6
文化厚生委員会だより	洋書輸入協会史(14) ……3	
東京湾のアジ釣り……………2	おしらせ……………5	



文化厚生委員会だより

東京湾のアジ釣り

10月24日、昨年まで相模湾でやっていた秋のアジ釣大会、今年は場所を変えて東京湾口の竹岡沖で行ないました。相模湾は水深が深く、手釣りでは仕掛けの上げ下しが大変な上今までの釣果も今一つということで、今回は横須賀から観音崎に向う途中の走水港より出船しました。はじめは大アジの予定でしたが、今年は大アジは釣果がよいという船頭の話で、急遽中小アジに狙いを変え、航走約20分で目的の釣場に到着。早速3本針・ピシ仕掛けを海中へ、ほどなく各所で15~20cmのアジが上りはじめ、午前中には各自30~40匹の中小アジがクーラーにおさまりました。午後はやや喰いしぶりしましたが、3時頃にはそれぞれのクーラーに50~60匹のアジが釣り上げられたところで終了。

南江堂の藤田氏の81匹が最高で、参加者14名全員が新鮮なアジを土産に帰路につきました。今回は日本プレントリスホールのハリス氏が5年生の子息を連れて初参加されました。

持帰った獲物を早速3枚におろし、かるく酢にして、晩酌の肴にしました。ほどよく脂ののった取り立ての味は街で買ったものとは較ぶべくもなく大変美味でした。

(M.T. 記)



海外ニュース

ベーカー・アンド・テラー社と

南アフリカとの関係

ベーカー・アンド・テラー社は米国でいくつかの公共図書館から取引を停止にあおうとしている。親会社のW. R. グレース社が南アフリカで事業を営んでいるからである。本年5月シカゴ市参事会は、アパルトヘイト反対の立場から、南アフリカもしくはナミビアと取引しているいかなる会社へも市の金を支出することを禁止する条例を通過させ、9月30日有効となった。シカゴ市立公共図書館は、12月31日に契約がきれるベーカー・アンド・テラー社に、親会社がシカゴ市の条例に従わない限り、他のサプライヤーをさがさざるをえない旨通告した。シカゴ市立公共図書館の1986年における同社との取引高は、書籍150万ドル、継続出版物30万ドルに及ぶ。

ベーカー・アンド・テラー社も、W. R. グレース社もいろいろ陳弁しているが、シカゴ市当局は、契約を結ぶ前に、契約者は南アフリカと取引関係がないという宣誓供述書を提出しなければならないと語っている。

同社と年額35万ドルの取引をしているサンフランシスコ市立公共図書館も既に同社へ宣誓供述書を送り、同社の出かたを待っているところであるが、いずれにせよ次の10~12ヵ月間に取引高を減少させる計画をすすめている。同社との取引高が年22万5千ドルのロス・アンジェルス市の図書館では、市の条例は比較的最近のことであり、全サプライヤーに公知したが、同社からの回答はない、と語っている。

(Publishers Weekly 10月3日号から)

総代理店ご案内

㈱ 紀伊國屋書店

☎(03) 354-0131

Macmillan —UK—

International Handbook of Universities 10th ed.

1986: 11ca. ¥25,200

洋書輸入協会史 (14)

洋書輸入協会顧問 相良 廣明

16.4 英国書注文リストの審査

昭和23年12月11日付の海輸第41号では、「占領目的に反せざるもので日本再建に役立つ英書」の輸入のために、どのような手続きが取られるかを次のように知らせている。

記

会員各位
海外出版物輸入同業会
英書輸入について

豫て御通知申上りました英書輸入に就て在京英国連絡庁より、注文受付は毎月10日迄到着のものを一括総司会部へ廻附、大体20日間の審査期間を置いて翌月1日英本国宛発註する旨通知に接しましたから、何卒左様御了承下さい。(以上)

このような注文リストの審査は、日本が占領下にあるために、未だ当分の間は続いていく。

16.5 英国書の入荷と展示会

第一回注文分が入荷したので、同業会は英国書の展示会を行うこととし、昭和24年3月24日開催の懇談会で検討した。その結果を3月26日付海輸第48号で、次のように会員へ知らせている。

記

第一回注文分に対する送品の一部が愈々連絡庁へ到着致しました。九年ぶりの初荷でありますので、連絡庁においても之を注文者に渡す前に広く一般に一括展示し度き御希望があり、本会主催として開催し、会場は丸善の二階に決定致しました。日時は4月1日から6日まで5日間の予定です。一後略一

展示会には253点が陳列され、Mr. Redman や GHQ・CIE の Mr. Don Brown を始め、多数の人人が来場、盛況裡に終了後、出品した各社に引き渡された。

私が紀伊國屋書店に入社したのは昭和24年の4月であるが、同書店は英国使節団の第二回の注文受付より参加、その分が入荷したとの通知を5月の早々に受け取った。同書店としても応分の注文を出してあったので、喜び勇

んで半蔵門近くの英国大使館まで、自転車を連ねて受け取りに行ったところ、渡されたのはたったの10冊であった。それでも新着洋書ということで、大事に新宿まで持ち帰ったことを覚えている。

6月以降月を重ねるに従い、入荷量もダンボール箱で1〜2個から5〜6個と増えていった。しかし当時は、同書店にも自動車どころかオート三輪さえなく、神田からの本の仕入はすべて自転車で運んでいた時代である。英国書を入れたダンボール箱は英国特有のサイズで、いささか大きく、かつ洋書は重いので、我我は自転車の荷台に2個を積むのが精一杯であった。所が戦前から勤めている番頭さん格の人は、細身の体で悠悠と3個を積み、我我を驚かせたものである。

入荷した英国書はすべて引っ張り風であったが、中でも COD、POD の辞書類や、ケインズの一般理論、ディラックの量子力学の原理などの古典的著作は、いくら入っても足りなかった。

この英国使節団経由入荷の形式は、その後も月2,000ポンドのペースで継続していく。

16.6 英国書の換算率

昭和23年11月当時の Military Rate はポンド… ¥1,080 であったが、英国書については之をポンド… ¥1,090 で注文分の $\frac{2}{3}$ を前納していた。所がインフレ高進のため、昭和24年4月9日付、海輸第49号では、次のように会員へ通知を出している。

記

本日英国連絡庁より左の通り示達がありましたから、取急ぎ御通知申し上げます。

- 一、4月9日より英国書輸入換算率を ¥1,330.— per £ に決定。但し第一回注文分で既に引渡済のもの、並に現在連絡庁に到着済のものは、旧率（即ち ¥1,090.— per £）を適用し、今後到着のもの（第一回残分及び第二回以後の分）は新率に依る。
 - 二、従来支拂の予納金は、以上の率に依り到着の都度清算される。
- (以上)

16.7 民間貿易再開の予兆

民間貿易再開については、昭和24年の12月28日の新聞発表によってその概要が判明した訳であるが、それ以前に英国書についてはその予兆ともいべきものがあった。

即ち10月20日に英国連絡庁は、同業会に対し次のような指示を出している。

一、注文書は今後月2回、10日及び25日に同庁へ提出すること。

二、輸入許可のあったものは通産省から為替の許可を貰って各自自由に出版社へ発注すること。（以上）

この指示は、10月からの英国書の輸入を Commercial Fund に移管するというものである。所がこの指示を貰った同業会の理事達が、10月24日に通産省通商局を訪問して係官に照会したところ、通産省の方には未だ何の連絡も来ておらず、もし取り扱うようになって、1ヵ月や2ヵ月の準備期間は必要とのことであった。そこで翌25日に再び英国連絡庁へ出頭、この事実を述べて英国使節団経由の現在の輸入方法が中断されないよう要請した。そこで今度は英国連絡庁の方で再び関係諸機関やら英本国の方へ連絡・照会をした結果、年内一杯は従来通りの方法で取り扱うということになった。

このことは、英国連絡庁の早とちりであったようだが、いずれにせよ民間貿易再開へ事態が動きつつあるという感触を得た出来事であった。

17 フランス書の輸入

17.1 英国方式によるフランス書輸入の促進

英国書の輸入が使節団経由の外交ルートで許可されたことに勢いを得て、昭和24年早々からフランス使節団を訪問、種種陳情を重ねていたが、2月末に使節団側より同業会理事に対して面談申し入れがあった。

早速3月1日に、理事全員打ち揃って出掛け懇談をした結果、翌3月2日付、海輸第45号でおおよそ次の知らせが会員に出されている。

記

仏国書輸入に就て

今般在日仏国使節団にて仏国書の輸入を計画中の旨通知に接しました。大体英国書と同様の方法にて目下関係筋へ連絡中の由ですが、同使節団の手数を最少限に止める為一応その取扱者を決定致し度く、本会々員中より取

扱希望者は本月15日迄に申出るよう手配願ひ度いと仰頼がありました。

詳細に就ては確定の節本会又は希望申出者へ通知される由に付、仏国書御希望者は15日迄に左記へ其旨申入下されると同時に、其の写一葉を本会迄御送附願ひます。

Monsieur Jacques Chazelle

2ème Secrétaire d'Ambassade

Mission Française, TOKIO

(以上)

なお、この3月1日の懇談の折に、フランス使節団側としては手数を少くするため、日本側の取扱業者を2〜3社に絞りたい意向であったが、理事会側としては取扱い希望の社全部に取り扱わせて欲しいと要望、結局一応希望者には申し出て貰ってその上で決定するという事となり、上記の通知となったものである。

これに応じて取扱希望各社は、おおよそ次のような文面で申入書を送っている。

東京都渋谷区豊分町11

在日仏国使節団文化部

ジャック ジャゼール様

拝啓 3月2日附海外出版物輸入同業会よりの御通知により、今回在日仏国使節団を通じ仏国図書輸入を御計画中の由、誠に欣快に堪えません。就きましては右計画確定の節には、弊社も同図書輸入の取扱いを希望致し度く、何卒宜しく御取計ひの程御願ひ申し上げます。 敬具

この申し入れ書を送った社は、丸善、教文館、国際書房、福本書院、南江堂、三越、ルーペルト・エンデルレ、日本出版配給、紀伊國屋、東西出版、明治書房、日本評論社、海外出版貿易、日進堂書店などであり、結局いずれもが取扱いを許可されたのは喜ばしいことであった。

17.2 注文書の提出と入荷

4月から5月にかけて、次第にフランス側の準備が進み、5月18日の同業会定時総会では、5月末までにはフランス書の輸入を開始したい旨、仏国使節団から通知があったと報告されている。

5月27日、仏国使節団から呼ばれ、理事全員で訪問、その場でフランス書が英国同様の方法での輸入を許可された旨発表があった。第一回の注文受付は6月、以降毎月一回受付、第一回分の入荷は10月末と予定され、そし

て大体そのように進化した。地味な英国書に次いで簡素なフランス書も、昭和24年（1949）の暮には日本にもたらされ、乾いた土地に水がしみ込むように吸収されていくことになる。

17.3 フランス書の換算率

昭和24年5月末の時点で、フランス使節用から示された数字は、仕入価 1fr. … 1円33銭 売価 1fr. … 1円65銭で、業者の手数料として内掛25%（この場合は端数切捨てで24%）を認められている。

(注)昭和23.1.26 F.Fr 44.45% 切り下げ

昭和24.9.20 F.Fr 38.75% 切り下げ (続く)

お知らせ

ガルフウェスタン社（本年5月より改称）の出版、情報部門を担うサイモン・シュスター社（6つのグループ）

は、昨年以来国内での合併、吸収を行ってきたが、リストアップすれば次のとおりとなる。

詳しいグループ分担表を御希望の方は日本ブレンティス・ホール社藤山氏へ申し出れば早速コピーを送ってくださることになっている。

Allyn & Bacon

Law & Management

Lange Medical Publications

Yourdon Press

Pergamon Institute of English (Pergamon Press)

Van Northland (Trade Booksのみ)

日本国内での販売は上記各社の契約内容に依り最終決定方針をお知らせする段階でないとのことである。

尚本年11月1日を期してPH・サイモン・シュスター社の出版物の日本向けは全てシンガポール・ウェアハウスより一枚のインボイスで送本されることになった。

詳細は日本ブレンティス・ホール社迄お問い合わせ下さい。

よこめし・たてめし (4)

「魚の頭」を飾りものにした「活造り」を話題にしたついでに、魚食民族と、肉食民族の、食物に対する感じ方の違いを考えてみたい。

『息子たちを水族館に連れていったら、大きな水槽のガラスにオデコをくっつけて「うっまそう……」と舌なめずりしてました。』——これは檀晴子さんが料理の本に書いている一節だが、およそこれは肉食民族には理解しかねることではなからうか。その裏返しを考えてみよう。以前から気になっていることなのだが、バターやチーズの箱の絵にある、スイスあたりの草原に牛が寝そべっている景色。あの牛のそばを通りがかった人間が、尻にとまった蠅を尻尾でピシャッ、ピシャッと追いはらっている光景をみて、そのロースのあたりに眼をとどめ、「うっまそう！」という気が起るのだろうか。私は残念ながらまだこの疑問を晴らす適当な機会に恵まれていない。皆さんのなかに、あちらの方と閑談の機会に、この点を解明して、御教示下さる方があれば幸です。

ついでに、魚屋の親爺さんからにらまれるのは覚悟の上で、「魚臭」の点にも触れてみよう。人間

の臭覚というものは相当寛容度の広いもので、始め違和感をもったものも、少し時間を経て馴れてしまうと平気になる。だから、初体験というか、原始感覚というか、その辺が一番正直なところなのかも知れないと思う。外国人の中には、日本の卵は魚臭いといってきく人もいうという。卵という貴重な食品が、昔にくらべて不味になったと人はいふし、私なども漠然とそう思いこんでいるが、どの位まずくなったか、といわれても、昔卵と今卵とを喰べくらべてみたわけではないから判らない。ただ云えることは、土中のミミズなどをくちばしでほじり出し、時に蟲の青葉をついばみ、たまには人間様の与えるアサリやシジミのからを餌にしている鶏と、多量の魚粉などによる混合餌をとらされている鶏とでは、その卵の味が異なるのは当然で特に後者から魚臭を感じるとる外国人がいたとしても、おかしいとは思えない。ところで、ここまで書いてきて、ふと新しい疑問が浮んだ。外国の養鶏場の鶏は何を餌にしているんだろう。乾燥肉でもつついているのだろうか。

(つづく) (K. S.)

フランス図書目録1987年版

(FRENCH BOOKS IN PRINT)

les livres disponibles 1987

3 tomes
en 6 volumes

- 2 volumes auteurs
- 2 volumes titres
- 2 volumes sujets

sous reliure
souple

**PRATIQUES
MANIABLES
SOLIDES**

Éditions du
Cercle de la Librairie

**les livres
disponibles
1987**

French Books in Print

Auteurs

**FAITES
CONFIANCE
A 10 ANNÉES
D'EXPÉRIENCE**

- 263 000 notices
- 25 000 nouveautés
- 201 648 modifications de notices
- 2 710 rubriques accessibles à l'aide de 14 000 mots-clés dans le volume "sujets"
- Table des éditeurs et des distributeurs
- Table des collections
- Prix publics de tous les ouvrages recensés

NOUVEAU:

**notices plus complètes
et plus détaillées.**

**LE SEUL OUVRAGE
DE RÉFÉRENCE
BIBLIOGRAPHIQUE
COMPLET DE L'ÉDITION
FRANÇAISE ET
FRANCOPHONE**

Auteurs - Titres Sujets (著者・書名・主題別)

全3巻セット ￥127,600.

Auteurs - Titres (著者・書名別)

全2巻セット ￥92,400.



三洋出版貿易株式会社

本社 〒103 東京都中央区日本橋茅場町1-11-8 (紅萌ビル)
電話 03-(669) 3761 FAX 03-669-3768 振替口座東京 6-82169
大阪営業所 〒540 大阪市東区内平野町2-37 (石井ビル)
電話 06-(947) 1150 FAX 06-941-4928 振替口座大阪 8265
筑波営業所 〒305 茨城県新治郡桜村久保1-13-1 (第2紅萌ビル)
電話 0298-(51) 8091
新居浜営業所 〒792 新居浜市西原町1-3-18 (昭和ビル)
電話 0897-(32) 2530

昭和61年11月 通巻第235号 洋書輸入協会 編集者 柴田 三夫

〒103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル612号室 ☎271-6901

〒530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第1山中ビル ☎371-5329